

児童手当 受給事由消滅届

記入例

(あて先) 富士見市長

提出年月日

令和 7・1・10

受給者	(ふりがな)	ふじみ たろう		生年月日	昭和	5	2	23
	氏名	藤見 太郎			平成			
	住所	富士見市 大字鶴馬1800-1		電話 080 (1234) ××××				
消滅した 受給事由	1. 受給者が日本国内に住所を有しなくなった							
	2. 受給者が他の市町村（特別区を含む）に転出した (転出先住所 埼玉県さいたま市〇〇区△△1-1-1)							
該当するものを○で囲んでください	3. 受給者が児童と別居することとなった（単身赴任の場合を除く）							
	4. 未成年後見人でなくなった							
5. 父母指定者でなくなった（児童の生計を維持する父母等の帰国）								
6. 児童について、次の事実が生じた								
① 死亡した								
② 監護しなくなった								
③ 生計を同じくしなくなった								
④ 生計を維持しなくなった								
⑤ 日本国内に住所を有しなくなった（留学を理由とするものを除く）								
⑥ 児童自立生活援助を受け、里親等への委託又は児童福祉施設等への入所若しくは入院した								
⑦ その他 ()								
7. その他 ()								
6の場合における児童の氏名								
消滅事由の発生した年月日				令和 7・1・13				
備考								